日食工6年度第149号

令和7年1月21日

一般財団法人食品産業センター　御中

一般社団法人　日本食品機械工業会

***食品産業の最前線***

***新しい食ビジネスを知る***

***きっかけに！！***

 青年部

部 長 　新　原　洋　介

　担当幹事　 井　上　敦　司

担当幹事　 林　　　祐　三

担当幹事　 藤　原　加　奈

食品メーカー、食品機械メーカーによる情報交流会開催のご案内

－食品産業の最前線・ビジネス交流機会の場－

拝啓　時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

私ども一般社団法人日本食品機械工業会・青年部は、食品機械業界における次代の経営、管理者の育成と部会員の親睦を図り、業界の発展に資することを活動の目的として、各種事業を企画・立案しております。

食品産業界は、食品の安全・安心の提供はもとより、食料安全保障の確立、環境に配慮した持続可能な食品産業の発展、海外展開の促進、生産性向上、労働力確保等さまざまな社会課題を抱えています。こうした中、「フードテック革命」の著者である田中宏隆氏による基調講演、食品産業界に新しい技術、サービスを提供するスタートアップ企業による発表、及び食品産業のグローバル化をテーマとしたパネルディスカッションを行い、新たな気付きを得る機会を設けるとともに、ビジネスマッチングにもつながる場とすべく、情報交流会を企画いたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

ご出欠につきましては、**2月19日（水）**までにEメール(matsumoto@fooma.or.jp)でご返信、もしくはFAXで回答表をご返送いただければ幸いに存じます。なお、回答期限までにお申込がない場合は、お申込を受付できない場合もありますので、予めご了承願います。

敬 具

記

企画要綱

■食品メーカー、食品機械メーカーによる情報交流会

１．日 時：令和7年3月25日（火）　14:00～18:30

２．場 所：ビジョンセンター田町（第1部「6階601」・第2部「5階ビジョンホール」）

　　　　　　東京都港区芝5-31-19ラウンドクロス田町

３．定　員：70名　定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

４．プログラム：2部構成

第1部　プレゼンテーションセミナー

　　　　　※セッションⅠ　基調講演

　　　　 「日本発のフードテックを世界に～食の最前線・食産業のグローバル化～」

田中 宏隆氏（株式会社UnlocX　代表取締役CEO）

※セッションⅡ　スタートアップによるプレゼンテーション

　　　　 「フードテックと最新アップサイクルフードについて～食品乾燥・殺菌装置「過熱蒸煎機」による『かくれフードロス』削減の取り組み～」ASTRA FOOD PLAN株式会社

「脱炭素だけじゃない、食品エコ指標。あなたの商品にさらなる魅力を。」

クオンクロップ株式会社

※セッションⅢ　パネルディスカッション

「食品産業のグローバル化を進めていくために必要なものは何か？」

第2部　情報交換会（懇親会）

※参加費として3,000円を申し受けます。後日請求書を発行いたします。（第1部は無料です）

以 上日食工・事務局（松元／大熊）行き：FAX 03-5484-0989　E-Mail：matsumoto@fooma.or.jp

**【回答期限】**

**2月19日（水）**

参加申込書

■食品メーカー、食品機械メーカーによる情報交流会に

第1部　プレゼンテーションセミナーに

3月25日（火）　14:00～16:30　※受付開始13:40

（いずれかに○をしてください）

（　 ）御　出　席 （　 ）御　欠　席

第2部　情報交換会（懇親会）に

3月25日（火）　17:00～18:30

（いずれかに○をしてください）

（　 ）御　出　席 （　 ）御　欠　席

◎「食品製造におけるお困り事」について、ご意見等をお聞かせください。

貴社名

御芳名　　　　　　　　　　　　　　　　　御役職

TEL：

御連絡先　FAX：　　　　　　　　　　　　E-Mail：

◆一般社団法人日本食品機械工業会（略称：日食工）◆

食品機械製造企業を主な会員とする業界団体。1948年設立。FOOMA JAPANの開催、食品機械の安全・衛生化の推進、国際化への対応、人材育成等に取り組んでいる。

会員数は517社（正会員246社、団体会員2社、賛助会員269社）＊2025年1月1日時点